

new Shidekashi

MONTESSA
MONTESSA

4
2007

今月のL I V E

3月25日に初台 The DOORS にて「IDOL RUSH LIVE Vol.2」が行われました。90年代にNHK-BSで放送された「アイドル オン ステ - ジ」のコンセプトで月1回開催されるとのことでしたが、Vol.1から少し間が開きました。4・5月に連続して行われる予定なのはその埋め合わせかな(^^;)。今回は昼夜とも上月あや・桜井聖良・星川りりか & SKi が出演しました。総合司会は真冬ちゃん。まずは4月10日に創刊される雑誌「IDOL RUSH」のお知らせを。ライブ・アイドル情報満載のフリーマガジンだそう。盛りだくさんの内容で、きっとこのLIVEのレポートも載っていることでしょう。なので、詳しくはそちらをご覧ください(笑)。

1番手は上月あや。お姫様に憧れているとのこと、頭にティアラを付けて登場。めっちゃ妄想族だそうで、胸キュンなことを考えて良い夢を見ているそう。でも二度寝すると怖い夢を見ちゃうとか。客席に「妄想族の方いますか?」と振ると、一斉に手が上がります(^^;)。初デートはクサイくらいのシチュエーションが良く、綺麗な夜景が見えるレストランが希望とか。小三の頃からダンスを習っているそうで、曲中也激しいダンスを披露します。たまにアドリブで踊ることもあるとか。『宇宙へ行こうよ～hello space～』では、バックダンサーのシスターギャルズに従われて歌います(^^;)。近々発売のデビュー曲になるらしく、最近宇宙へ交信を試みているとか。語尾に「らよ～♪」を付けるのが秘訣かな?(笑) 上手く行くと良いらよ～♪ ステージ後は真冬ちゃんとゲームコーナーへ。あっちむいてホイを3回やって負けたらモノマネを披露することに。でもなかなか決着が付かずにジャンケンの一発勝負に変更。期待通りに負けるあやちゃん、ゲーフィーの笑い声を披露します。微妙な空気に会場が包まれました(^^;)。2番手は桜井聖良。DOORSの高いステージに、前が短くなっている衣装を恥ずかしそうにしています。ちょっと下げて良いですか?と聖良さん(^^)。コーヒ牛乳を飲んで落ち着きます。今回は新曲『Real Heart』を披露。バックダンサーを従えてアダルトに歌います。この曲はライブのみで歌うそう。のこり1曲になって客席から「え～っ、今来たばかり～」の合唱が。昼の部での練習が功を奏しましたね(苦笑)。ステージ後はプレゼントコーナー。真冬ちゃんとクイズを出し合い、正解者にはサイン入りポラを進呈。正解率の高さに驚く SKi のファンさんたちでした(爆)。3番手は星川りりか & SKi。参加メンバーは星川・片平・佐藤・秋川・中澤・早乙女・篠原・長尾・桜の9人。斉藤智子ちゃんは欠席でした。りりかちゃんの骨折の影響で、本格的な活動は今回からとなります。だいぶ回復したとりりかちゃん、微妙な言い回しです(^^;)。高校を卒業した妃奈子ちゃん、卒業証書授与で名前を呼ばれた返事の声が緊張してひっくり返ってしまったそう。帆奈美ちゃんも階段を下りるときに踏み外して大爆笑された経験があるとか。ここでもプレゼントコーナー。正解者には出演者達のサイン色紙が進呈されました。最後は全員集合で感想。あやさんや聖良さんと共演して、可愛さにめらめらしたとりりかちゃん。今が一番ドキドキしていると聖良さん、SKiの制服姿で登場します。吉成さんの頃からSKiのファンだそうで、ここで『制服宣言』を披露。SKiの楽曲も歌っている聖良さんですが、一人では限界があるとのこと、一緒に踊れて嬉しそうです。続いて『うたかたの夢』『清く正しく美しく』を披露。すっかりSKiに溶け込んでいました。

3月24日に渋谷のクロコダイルにて和久井光司 25th Anniversary MONTHLY LIVE vol.10「アイドルを探せ！」が行われ、THE DUET が出演しました。この日はL Rのイベントと掛け持ちで、途中で抜け出しての会場入りです。お客さんも事務所の用意したチャーター便にて移動、プチ追いかけずにはいられないツアーとなりました(^)。クロコダイルへの入場は20時頃。受付付近では和久井さんのお出迎え付きです。会場に入ると、THE GUTS!!が最後の曲を演奏中でした。追っかけツアーに参加の4人は最前列中央の席に案内されます。その他に、先乗りしていたSKi ファンさんも数名いたようだ。ステージの入れ替わりを待つ間、お店の名物(?)「ワニの竜田揚げ」(1000円)なるメニューを注文してみました。実物はそれほどグロテスクではなく、色は白・味は淡泊で、食感は少々固く感じられました。さて、ほどなくお待ちかねのTHE DUETのステージです。始めに『THE WATER IS WIDE』を歌います。和久井さんとの出会いや、2月18日のラ・カーニャでの美香ちゃんのバースディライブに和久井さんが来てくださったことを話します。そして和久井さん25周年へのお祝いの言葉を述べていました。続いて『優しくしてあげて』を歌ったあと、真冬ちゃんがカバー曲を沢山歌っていることを話します。そして『この世で一番キレイなもの』『ニッポン』『心のフリーウェイ』を披露。会場は盛り上がってました。最後に『Dreamin' ~ BYE BYE LOVE』を歌ってTHE DUETのコーナーは終了。当初2・3曲と予想していましたが、十分なボリュームで、追っかけツアーに参加したみなさんも大満足の内容だったことでしょう。三組目にはメインの「和久井光司&セルロイド・ヒーローズ」が登場。編成はご本人プラス6人です。和久井さんのステージは曲のノリがよくパワフルで、詩もなかなか興味深い内容です。興味のある方はぜひ生のライブをどうぞ！ 曲の合間のトークでは、四方山話からTHE DUET ネタまで。時に眼前のTHE DUET ファンをいじってみたり。挙げ句に「THE DUET は恵まれているよなあ！ 普通いいトシした大人がこんなことしてくれないぜ！」ですって。和久井さんのステージ中、THE DUET のお二人は、ステージの左奥(袖奥)で、ライブを聴いて楽しんでいます。しかしそんなTHE DUET も油断していると和久井さんのおもちゃに。みんなで一緒に歌うコーナーでは「真冬！声が小さい！！」などいじられていました。10曲披露して盛り上がったところで再びTHE DUET の二人が登場。和久井さんたちとのセッションとなって、バンドをバックに『唄わずにはいられない』と『RAINY DAY SUNNY DAY』を披露。そして和久井さんの『A Girl Meets Boy』に挑戦しました。アンコールでは全員で和久井さんバージョンの『風に吹かれて』を披露します。歌が始まる前に和久井さんがTHE DUET の2人にこそそそと耳打ちしたかと思うと、「ゲスト、PANTAさん！」とTHE DUET がコール。予定外の呼び出しに「せっかく客席で楽しんでいたのに・・・」とぶつぶつ言いながらステージに上るPANTAさん(^)。歌の途中で真っ赤な携帯を取り出すPANTAさん、なにやら写メをしているようです。明らかにSKi ファン席を狙っていたため、慌てて視線をそらす者も。後日聞いたところによると「暇だったんで客席を写していたんだ。」とのことでした。なんだかよくわかりませんが、いずれにせよ大いに盛り上がり、拍手喝采の中ステージは無事終了しました。時計を見るともう23時。さすがに帰らずにはいられません。帰りがけにTHE DUET のお二人やスタッフさんに挨拶し、家路を急ぎました。

今月のしでかし

3月24日にLRにて「漢字？嫌な漢字の時間」が行われました。先生役はりりかちゃん。ピチピチの生徒は中澤・秋川・小川・池田・愛原・鈴木の6名。まずは生徒達にインタビュー。趣味は歌やダンスをすることと樹里ちゃん。莉紗ちゃんは走る。でも短距離専門らしい。逃げ足だけは速いとりりかちゃん(^)。杏奈ちゃんは絵に色を塗ること。すかさずP会報の4コマ漫画のアシスタントに誘われます(笑)。伶奈ちゃんはパーカッション。美咲ちゃんはお買い物やスポーツ。らんちゃんは音楽を聴くこと。いきものがかりやオレンジレンジが好らしい。続いて好きな言葉。樹里ちゃんは「好き」。莉紗ちゃんは「有言実行」。杏奈ちゃんは「笑顔」。伶奈ちゃんは「あきらめない」。美咲ちゃんは「ハッピー」。らんちゃんは「頑張る」だそう。いちばん感動したことは、ファンレターを頂いたことと莉紗ちゃん。早速レター用紙を取り出すお客さん(笑)。好きな食べ物は蜂蜜漬の梅干しと伶奈ちゃん。酔い止めに効くとのことですが、あまり酔わないタイプらしい(^)。よだれが出て来そうとりりかちゃん。続いて山派と海派に分かれて討論を。でも生徒たちはみんな海を選択し、りりかちゃんが山を選んで良い点・嫌いな点を言い合います。でもいつの間にか海を誉めてしまったりりかちゃんでした。いよいよ本題...に行く前に得意な学科をリサーチ。英語と音楽が好きという莉紗ちゃん。『さくら』の合唱でAAAの評価を貰ったらしい。拍手に応じて披露してくれました。みんな音楽が好きなのですが、国語は苦手らしい。大丈夫かな？と不安になりつつ漢字の時間に入ります。まずは木偏で山手線ゲーム。前の漢字を覚えていくタイプで、記憶力も大切になります。先行権を掛けてジャンケン。負けた方からは悲鳴があがります(^)。口で言っていくので書けなくても大丈夫ですが、記憶をたどるのにパニックになる。機械の「機」と伶奈ちゃんが言うと、機械の「械」とちゃっかりしている杏奈ちゃんでした。続いてさんずいで誰が一番知ってるかゲーム。今度はホワイトボードに記入するので書けないとダメですね。ちょっと怪しくなるメンバーでした。続いて言偏を。こちらはあまり続きませんでした。今度は四文字熟語。ボードに書き込んで意味を言います。杏奈ちゃんは「以心伝心」。お客さんと交信してみたりりかちゃん。困っているのが通じました(爆)。莉紗ちゃんは「空前絶後」と「才子佳人」。ちょっと漢字を間違えていました。樹里ちゃんは「一石二鳥」。でも意味が分からないとか。替わりに「中澤樹里」と答えます。意味は「いつも元気な樹里です」とのこと。これが転じていつも元気なことを「中澤樹里」と言うことになったようだ。らんちゃんは「臨機応変」。でも意味は...(^)。美咲ちゃんは「一期一会」。伶奈ちゃんは「一日一善」。今日はこれかららしい。続いては二手に分かれて、どちらが難しい漢字を書けるか。「矛盾」は惜しいところまで行きました。「和やか」では「名古屋か？」とボケが飛び出します(笑)。思わず突っ込みたくなるりりかちゃんでした。読み編では「炒飯」を「炊飯」と間違えてしまったりりかちゃん。最後は同じ読みで違う漢字を一人ずつ対決で書いていきます。「はん」・「けい」・「えん」が出題されました。ゲーム形式で漢字が好きになったとの感想で、良い漢字の時間となりました。



同日に「深谷名物の最中は最高！」が行われました。この日は THE DUET の二人が掛け持ちでライブに出演するため途中で抜けるので、開演前に前半のメンバーでツーボラ撮影がありました。最初は THE DUET で『最中(モナカ)』を披露。『出逢い』の替え歌で「あなた」を「最中」に変えて歌いましたが、微妙な言い回しになって苦笑い。最中の変な趣味って何でしょうね(^^)。深谷と言えばネギが有名ですが、最中もかなり有名らしい。今回は「最中 深谷」で検索すると一番最初に出てくる糸谷製菓店の扇最中を試食します。この美味しい最中は、2年前にキャンペーンで行った時に見つけたと美香ちゃん。「2年前のモナカ？」とツッコミが入って慌てて否定する美香ちゃんでした(笑)。前半のメンバーは THE DUET + 高品位美少女倶楽部の橋本・松尾・小川・池田・愛原・鈴木の6名で進行します。伶奈ちゃんはピンチヒッターだそう。まずは自己アピール。杏奈ちゃんの将来の夢は歌手。特技は水泳でクロールとバタフライが得意。4月から中学生になるので友達をたくさん作って思い出を造りたいとのこと。伶奈ちゃんの夢はモデルさん。バレリーナも憧れているようだ。モダンバレエを習っていたが、最近休んでいるので身体が堅くなっているとか。美咲ちゃんはファッションモデル。特技はウォーキング。サッカーが好きでお転婆さんなようだ。らんちゃんは周りの人に流されないタレントになる事。特技は縄跳びで二重飛びをたくさん出来るそう。社会の歴史が苦手、理由は徳川家の名前と顔が一致しないから(^^)。一致している人は数少ないと思いますよ。続いて味に深みを持たせようと、最中の歴史を発表するコーナー。事前に調べてきたメモを順番に読み上げていきます。内容はよくわからなかったの、各自で調べてください(^^;)。いよいよ最中を食べようコーナー。お客さんに配っていきませんが、「持ち逃げしないように」と注意を受けていたメンバーがいたような。少し余り、メンバーも食べられるようになって喜んでいました。後半は星川りりか & SKi のメンバーで星川・片平・佐藤・秋川・中澤・早乙女・桜・長尾・篠原の8人。斉藤智子ちゃんは欠席でした。篠原美穂ちゃんは初登場です。ここで THE DUET を追いかけるお客さんにスタッフから声が掛かります。抜け出すタイミングを計っていたお客さんが一斉に動くと、「4人もいますよ」とチェックするりりかちゃん。しっかりと顔を覚えたらしい(^^;)。

「残ったお客さんは SKi 大好きなんですね」と声が掛かりますが、最中好きの方も(爆)。こちらでも自己アピールを。将来の夢は何でもこなせるタレントと里美ちゃん。妃奈子ちゃんは心に浸みるような歌を歌いたい。樹里ちゃんは女優、智恵美ちゃんはバラドルになりたいそう。えりかちゃんは歌って踊れるアイドルに。莉紗ちゃんは人々に夢を与えられる人になりたいとのこと。特技披露コーナーでは、フィギアのヒールマンのように足を後から持ってくる大技を披露する美穂ちゃん。里美ちゃんは背中握手。智恵美ちゃんは猿から人間への4段階進歩。かなり個性的なメンバーが集まっています(^^;)。莉紗ちゃんはドラえもんモノマネを披露。りりかちゃんの闘志に火が着いたようだ。妃奈子ちゃんと樹里ちゃんは「空気入れ」を披露。会場に微妙な空気を注入してくれました(^^;)。もう一つのお菓子を食べようコーナーでは、翁羊羹を試食します。お客さんが少なくなったのにもかかわらず、今回はメンバー分は余らなかったようだ。前日に試食したメンバーが多かったのかな？(^^)



4月1日に小金井公園西口付近にて「桜咲け咲く花見会！」が行われました。SKiのお花見というと、すでに桜が散ってしまったり雨に祟られたりする伝統が続いていますが(^^;)、今回はApril Foolということなのか、嘘のように満開の桜と青空の中での開催となりました。バスを降りたところで優菜さんがお出迎え。開催場所を聞いて向かうと、公園の門に入ってすぐの辺りにシートが広がっています。すでに一般のお客さんもたくさんいて、場所取りも大変だったのではないのでしょうか？ 受付ではツーポラ券とメンバーのポラも販売していました。その横では高橋プロデューサーが気持ちよさそうに寝ています(^^)。受付後は班毎にシートで待機、今回は8班に分かれます。最初はト・クタイム。メンバーが約7分のローテでシートを廻って行きます。メンバーは池田&小川・片平&清水・佐藤&加藤・橋本&長尾・斉藤&篠原・松尾・中澤&早乙女・星川&瀬川の組み合わせ。愛原美咲ちゃんは欠席、桜えりちゃんは遅れてくるそう。4月になって、祐奈ちゃんと杏奈ちゃんはいよいよ中学生です。ちゃんと大人料金で電車に乗ったと杏奈ちゃん。でも祐奈ちゃんは子供料金で来てしまったらしい。4月1日ということで、お客さんから誉められるメンバーが続出したようだ(^^;)。撮影会はメンバーを2箇所に、お客さんも2チ・ムに分けて交代で行われました。青空の下での撮影会は気持ちがいいですね。メンバーの笑顔も桜の花たちに負けずに輝いていました。撮影会の後半が始まると、真冬ちゃんの前に集まったお客さんたちが「ここにいたのか～、探しちゃったよ～」と声をそろえます(笑)。吹き出しながら「今日は許す」と真冬ちゃん。前半の側にいなかったのだからしょうがないですね。撮影会終了後は記念撮影。メンバーも大人数で、華やかな写真になったのではないのでしょうか。その後お弁当を受け取ってシートで待機。メンバーが来るまで待ちきれないお客さんもいたようだ。しばらくしてから余ったお弁当をめぐってジャンケン大会が行われます。お客さんに促されて、祐奈ちゃんと帆奈美ちゃんも参加(^^)。二人とも勝ち残りますが最終決戦で惜しくも敗退。でも勝っちゃったらどうしようと不安だったらしい。午後は班毎のフリータイム。なわとびや電車ごっこなどで楽しんでいました。エアーなわとびをした妃奈子ちゃんはかなり高度な技もこなしていたようだ(笑)。この頃にはたくさんのお花見客で一杯になり、各班の隙間を見つけて一般の方もシートを広げます。移動の際に間違えそうになったメンバーもいたらしい。最後はお花見客が見つめる中で握手会やツーポラ撮影が行われました(^^)。

池田 伶奈 加藤 祐奈 清水 花梨 小川 杏奈 橋本 美香 佐藤 帆奈美 片平 妃奈子 高橋 P(^^)



篠原 美穂 早乙女 里美 松尾 真冬 長尾 智恵美 斉藤 智子 瀬川 はな 中澤 樹里 星川 りりか

今月のツアー

4月6日～8日に名古屋・京都・大阪にて THE DUET の「唄わずにはいられないツアー」が行われ、メンバーたちと行動を共にする「追いかけてはいられないツアー！」が開催されました。初日は名古屋のライブハウス・TOKUZU にて現地集合。金曜 18 時受付とハードなスケジュールの中、9名の勇士が集まりました。まずはライブ観戦。定刻通りに始まり、THE DUET の二人が登場します。この会場も客席の目の前がステージで、アイスクリームの匂いが届きそうです(笑)。まずは4月1日にリリースされた『ニッポン』を披露。物販でサイン付きの CD が発売されるとのこと。「私たちを初めて見た方は？」と恒例の挨拶を。すかさず「は～い」と答えるお客さんですが、「今は～いと言った方たち以外が多分初めての方かな」と美香ちゃん(^)。自己紹介を兼ねるように『DUET のテーマ』を披露しました。続けて『ラジオのように』『アメリカ』、PANTA さん作曲の『長い夜』を披露。今後もツアーでたくさんの方と共演して勉強出来たらと美香ちゃん。みんなに出会えたことを感謝して『出逢い』『もっともっと』を熱唱し THE DUET の部は終了。続いてきゃらめるまんの登場。「今日は会場のお客さんを宇宙に連れていきます」ときゃらめるまんさん、すでにお客さんは宇宙船きゃらん号に乗っているそう。みんなで「きゃら～んのポーズ」をして応えます。無重力の瞬間を味わってもらいますと、頭で倒立してそのまま背中から落ちて、ブリッジをしながら歌うきゃらめるまんさん。ブリッジ状態の口元には、ミニのマイクスタンド付きマイクがしっかり用意されていました(^)。全部で4曲披露して、お客さんを宇宙に連れて行ったきゃらめるまんさんは、私たちを無重力空間に残したまま去って行きました(^;)。3番手は遠藤ミチロウさん。こちらはアコースティック・パンクに4曲を披露。1曲目が終わって拍手していたら「じじい帰れと言われるかと思ったのに」とミチロウさん(^;)。失恋したことを詩に書いて歌ってみたら拍手をもらい、楽しくて歌うことに目覚めたらしい。「魂が吸い取られた」と美香ちゃん。4番手は PANTA さん。菊地琢己さんも加わりユニット・響での演奏となりました。いつもの PANTA にするか、SKi の顔で行くか迷っていると PANTA さん。「MurMur」T シャツを着て来たということは...(^^)。最後は THE DUET の二人をコーラスに『夕陽のマラガ』を披露しました。その後全員がステージに上がり挨拶をして終了。アンコールでは THE DUET が登場して『唄わずにはいられない』などを披露。今回は7回でした。最後に出演者全員で『さようなら世界夫人よ』を熱唱して LIVE は終了。そして恒例のツーポラを。一般のお客さんも参加して行われました。終演後は中華料理店で打上を。きゃらめるまんさんもお嫁さんと一緒に参加して、テーブルを3卓並べて大所帯で盛り上がります。お客さんと PANTA さんやミチロウさんたちとの絆も深まった夜となりました。こういう宴会も良いですね。あれだけ激しいライブを見せた遠藤ミチロウさん、実際に話をしてみるととても腰が低く、優しい方でした。なかなか話も尽きずに、12 時を打つ鐘が鳴り始めてお開きとなりました(^;)。ここからタクシーに分乗しホテルにたどり着きチェックイン。早朝に備えて早々と眠りにつきました。



2日目の朝は8時にロビーに集合、天候にも恵まれウキウキ気分で近くをお散歩します。お客さんは自由にメンバーの元へ。美香さんの廻りに集中したようだ。真冬ちゃんのご機嫌を伺っていたのかな(^)。お話ししながらのお散歩は、あっという間に目的地に。久屋大通公園でしばらくトークを楽しみます。今回はシングルルームだったそうで、真冬ちゃんにモーニングコールをしたが出なかったと美香ちゃん。でも他の娘の目覚ましに惑わされずに目覚められて「気分は最高♪」かな。ただ部屋の防音には問題があったようで、高橋さんのくしゃみが聞こえたとか。真冬ちゃんの鼻歌が聞こえた時は、間違えたところをチェックしていたらしい。その後テレビ塔をバックに記念撮影。テレビ塔に登るスパイダーマンを、真冬ちゃんは本物と思ったらしい。続いて早朝ボラを撮ってホテルへ戻ります。バイキングの朝食後はちょっと長めの自由時間。思わず二度寝してしまったお客さんもいるとか。怖いですね～。11時前にチェックアウトして京都へ移動。予想した人数より沢山の参加者が出たため、電車での移動になったようだ。名古屋駅で30分ほど待ち時間があり、その間に美香ちゃんがブログを打ち込んでいます。周りが気付くかな？と思ってやったとか。京都に着いてライブハウスの都雅都雅まではバスで移動…。のはずが、バスは九条車庫へ(^);。間違えて逆方向へ乗ってしまったようだ。急遽タクシーに分乗して都雅都雅へ向かいました。ライブハウスの近くの定食屋で昼食を。真冬ちゃんはオムライス、美香ちゃんは甘きつねうどんを食べたようだ。だから雨が…(^)。残念ながら京都は雨模様で、京都散策が中止になり、ライブハウスでのトークタイムとなりました。ここではブログの内容について討論されましたが、全部ボツになったようだ(^);。真冬ちゃんは最近らっきょ嫌いが判明したらしい。高橋さんから押しつけられて、美味しくなかったとか。高橋さんも嫌いなのかな？ ツーボラ撮影後、一度外に出て自由時間。お茶やショッピングを楽しんだようだ。鬼はここで生まれたらしい。5時前から公開リハーサル。セッションを中心に声合わせが行われます。お客さんの視線はアコーディオン奏者のかとうかなこさんに釘付けになったようだ(^);。PANTAさんは『うたかたの夢』を繰り返し練習します。客席ではコールの打ち合わせが行われていました(笑)。ほとんどがワンハーフの中、幾つかフルバージョンで歌われました。1時間程して終了、記念撮影とツーボラが行われました。その後会場がオープンし、一般のお客さんも入ってきます。ツアー参加者はちょっと早めに夕食を。LIVEを見ながらの予定でしたが目の前で食べられるのを嫌ったのかな(笑)。客席も一杯になって来て、時間通りにLIVEが始まります。まずはTHE DUETの登場。環境破壊をテーマにした『自然』でオープニングを飾ります。今回はカバー曲を多めに披露。自分たちが良いなと思う曲を歌い継いで行きたいと『TEACH YOUR CHILDREN』『Under the Boardwalk』を披露。真冬ちゃんもギターに挑戦して、いつもより緊張していたようでした。SKiを卒業して、今年から二人でTHE DUETとして活動を始めて最初は不安だったけど、こうしてツアーが行われて嬉しく思うと美香ちゃん。これからも、67歳になってもたくさんのLIVE活動をしているボブディランさんに負けないくらい歌って行きたいとメッセージを込めて、ボブディランの代表曲『風に吹かれて』を熱唱しました。



続いてゲストに VELVET-PAW が登場。今回京都で LIVE をするという事で、岡山から駆けつけてくれたとのこと。久しぶりの再開を祝って一緒に『さよなら世界夫人よ』『戦争は知らない』を熱唱しました。そのまま VELVET-PAW コーナーへ。息のあったハーモニーが響きました。今は3人で活動していて、アカペラなので休憩が取れないのが悩みとか(^)。人の声って凄いですねと美香ちゃん。私たちもハーモニーを大切にしたいと抱負を語ります。3番手はかとうかなこさん。子供の頃からアコーディオンと共に育って、気がついたら抱えていたそう。カラフルな色とボタン式のアコーディオンに驚く二人。ボタンの数は200個ぐらいあり、複雑な指の動きで演奏するかなこさん。でもパソコンは全然ダメらしい(^;)。よくボタンを一つ押せば曲が鳴るのでは？と言われることもあるそう。まずは一緒に『THE WATER IS WIDE』を披露してから、かなこさんコーナーへ。一人だけ演奏のみで、弾きながら歌えないのでみんなが羨ましいとかなこさん。替わりにアコーディオンを二人連れて来ると「ピエコ」と「によろきち」を紹介します。かなり重くてステージが終わると汗だくになるとのことで、「将来アコーディオンダイエットの本を書こうと思っている」と笑いを誘っていました。4番手は遠藤ミチロウさん。早速「じじい帰れ」と打ち合わせ通りのコールが掛かります(笑)。カラフルなアフロを被って応援するお客さんに「君たち変態？」と返すミチロウさん。ちなみにミチロウさんもよく言われたとか(^;)。昨日の打上でお客さんとすっかり打ち解けています。前日始めて一緒にステージに立って、アコースティックなのにこんなにパンクに出来るんだと、迫力に圧倒されたと美香ちゃん。演奏後に少しお話をしたかったようですが、そのままはけてしまうミチロウさんでした。続いて PANTA さんの登場。今回も菊地琢巳さんと一緒です。せっかく THE DUET のツアーのゲストとして来ているからと、ちなんだ曲で『うたかたの夢』を披露します。客席から PANTA コールが掛かって照れくさそうにしていました。生まれて初めての体験だったとか。途中で真冬ちゃんが乱入して一緒に歌います。歌い終わった後に可愛さが足りないからと「PANTA さんにはもうこの曲は歌わせません！」と前回の仕返しをする真冬ちゃん(笑)。今度ステップを練習しておくからと許しを請う PANTA さんでした。楽しみにしていますね。PANTA さんコーナーでは、重信房子さんの書いた詩に曲を付けた『ひとり<来歴>』や『氷川丸』を披露。こんなにジャンルが違うライブは凄いと PANTA さん。やっていてウキウキしてくるそう。THE DUET の二人のコーラスを交えて『夕陽のマラガ』を、さらにかとうかなこさんのアコーディオンも加わって『まるでランボー』を披露。盛り上がってアンコールへ突入します。アンコールでは THE DUET で PANTA さん作曲の『心のフリーウェイ』を披露します。SKi にはたくさんの PANTA さんの楽曲がありますが、可愛い曲を、ロックをやっている PANTA さんが書いていることが信じられなかったと真冬ちゃん。続いて、かなこさんを交えて『唄わずにはいられない』を披露。今回は5回でした。演奏が終わって戻ろうとしたかなこさん、「最後は全員で」と声が掛かり出口で固まります(^;)。全員が上がるとステージは手狭になり、アンプをひっくり返してしまう菊地琢巳さん。真冬ちゃんもマイクに歯をぶつけて痛そうにしていました。こういうメンバーで出来るのはなかなか無いのでは？と PANTA さん。『仰げば尊し』を歌ってステージは終了しました。終演後はツーボラ撮影。でも、急遽物販コーナーで始まったかなこさんの握手会の方が盛り上がっていたような(^)。LIVE 終了後は急いで大阪のホテルへ移動。チェックインはまたしても12時を廻っていました。

ツアー最終日は早朝イベントが無く、ゆったりとした朝を迎えます。朝食を取るため1階に下りるとスタッフの坂口さんが待ちかまえていました。チェックアウト時刻が12時までだったらしく、荷物は部屋に置いたままで10時にロビー集合ということになりました。PANTAさんを洋食の店で発見した一部ファンにより、本日夕刻のライブでのコールをする打合せが密かに行われます(^;^;)。10時にロビーに集合して、有名な三角公園(御津公園)まで移動してトークタイム。のはずが、開始数分後に再び移動。公園のすぐ隣が交番だったのが影響したかな(^;^;)。結局フレッシュネスバーガーの店内でトークタイムに。テーブルを移動させて番号順に3班に分かれて、PANTAさんも加わり約12分ローテで行われました。ドリンクが1杯無料で、美香ちゃんは「レッドジンガー(ハーブティー)」を、真冬ちゃんは抹茶好きだからと「抹茶ラテ」を頼みますが、ホットしかないとのことでオレンジジュースに変更。美香ちゃんはファッションショー出演者のオーディションの審査員をしています、最近ステージママが目立つそうだ。あと数年後にはOGの姿も見られるかもしれませんね。真冬ちゃんは少しでも寝たかったとのことで朝食抜きらしい。おかげで、とあるお客さんが食べるハンバーガーが気になっていたようだ(^;^;)。PANTAさんとはアイドル談義で話が弾みます。SKiのお客さんは本当にファン活動を楽しんでいると感心しているPANTAさん。自分のことを「ロックの大御所」という特別の目で見ず、普通に接してくれるのも嬉しいそうだ(^)。終了後は店外のテーブルに移動して恒例のツーポラ。ここでの支払いは行われず、撮った枚数をチェックしてホテルに戻ってから支払うことに。撮りすぎに注意しましょうね。ホテルの部屋に戻って30分ほど自由時間。でもあっという間にチェックアウトの時間に。ロビーに集合してLIVE会場のKnaveへ移動します。地下鉄で二駅ありますが、徒歩で移動することに。昨日のタクシーが響いたかな(^;^;)。約20分ほど歩いてKnaveに到着しました。荷物を会場に預けて昼食までは自由時間に。美香ちゃんと真冬ちゃんは平山さんとタクシーでKnaveに到着。PANTAさんは、歩いて到着したようです。1時前に近くの中料理店へ移動して、2班に分かれての昼食TIME。それぞれ好きなMENUを注文します。トークをしながらの食事となりますが、メンバーはスポニチの取材がてらにオムライスを食べてきたそうで見ているだけ(^;^;)。ちょっと気まずい雰囲気は漂いました。それでもメニューを追いかけてしまう真冬ちゃん。デザートくらいなら食べても良い許可が出たそうですが、美香さんと相談の上で、LIVEに差し支えてはいけなと断念。食後は公園に移動して、今回は全員でなく3人ずつに分かれての記念撮影。思い思いのポーズで記念撮影をします(^;^;)。そして待望のリクエストポラが行われました。お客さんが公園の桜や遊具を指定してツーポラを撮ります。お客さんのポキャブリティに、メンバーの笑顔がはじけて良い写真になりました。ブランコでのポラでは、思わずよそ見をしてしまった真冬ちゃん。あまりにも生き生きとした表情だったので、ボツ作品からサイン入りで復活したらしい。楽しい時間はあっという間に過ぎて、メンバーの会場入りの時間に。お客さんは開場まで自由時間となりました。その自由時間では朝食時にPANTAさんと約束したコールの作成に追われることになりました。



16 時から Knave にて LIVE 開始。『ニッポン』で幕を開けます。今日でツアーは一旦終了しますが、たくさんのアーティストがゲストに参加してくれて嬉しいと美香ちゃん。大阪へは PANTA さんの CACA ツアーで来たと真冬ちゃん。そこで披露した『アメリカ』を歌います。続いて『長い夜』『世界・自由・アメリカ』を熱唱しました。このツアーで始めて遠藤ミチロウさんとお逢いして、初日はかなり緊張したそうですが、3 日間行動を共にして打ち解けたようですね。今回はミチロウさんの曲『Just Like a Boy』に挑戦します。続けて PANTA さんの『夕陽のマラガ』を披露。共に THE DUET 風アレンジして、可愛い曲調になっていました。これからは私たちが歌えそうな曲を歌っていききたいとのことですが、ミチロウさんの曲をアレンジするのは大変でしょうね(ぼそ)。前半の THE DUET のコーナーは終了して、ゲストのストロベリーソングオーケストラの登場。鏡町の電波塔より飛来してきた見世物パンク一座とのことで、パンクと演劇を融合させたパフォーマンスを披露。暗闇の中を客席後方からゾンビのように現れて、観客を不思議な世界へ引きずり込みます。今回は曲を中心に『遠眼鏡で覗くエチュード』『非傀儡宣言』『大空を失った男』『抱衣の劇場』を披露。暗転にマッチの灯りなどを駆使して寺山修司ワールドを醸し出していました。今回は最前の席で見えていましたが、全体を見通せる席で見えたかったです。また見られる機会があるといいですね。ちなみに 19 時前にライブが終わったのは初めてらしい(^^;)。3 番手は遠藤ミチロウさん。今回はギターに「そのまんま東」さんのポスターを貼って登場。歌詞に合わせて投げ飛ばしていました。激しい演奏に手がパンパンになっちゃったとこぼすミチロウさん。違う曲をやろうかなと誘惑に駆られますが、初志貫徹ということで、最後は『音泉ファック』で盛り上がって終了しました。PANTA さんも今日は硬派に登場します。「うたがわずにはいられないツアー」に参加させて貰って感謝していると PANTA さん(笑)。ここで二人を呼び込みます。最近真冬ちゃんを「マフィー」と呼んでいるらしい。さっそく客席からマフィーコールが掛かります。お客さんのパワーは凄いと感心する PANTA さん。始めてエミナースに来たときは、ステージではなく客席ばかり見ていたとか(^^;)。本気で楽しんでいるのを見て、PANTA さんも嬉しくなったそう。みなさんのコールは嬉しいと真冬ちゃん。昨日の PANTA さんへのコールも楽しかったそう。俺たちのライブじゃ絶対できないと PANTA さん。すっかり病み付きになったようで、DUET 主役のツアーですから歌う正当性があると『うたかたの夢』を歌う主張をします。やっちゃいますか?と真冬ちゃん。この間に客席にコール表が配られ、一般の方を巻き込んでの PANTA コールで盛り上がりました。アンコールでは『星の船』『唄わずにはいられない』を披露。今回は 8 回でした。続けて SKi 時代から大切にしている曲『天使の翼』を美香ちゃんヴォーカルで披露。客席後方ではしっかりと廻っていたようだ。『心のフリーウェイ』で盛り上がり、最後は全員で唄います。勢いで「出てこい、変態ども～」と呼びかける真冬ちゃん(^^)。驚く美香ちゃんをよそに、「変態 1 号です」と PANTA さん。すっかり SKi ファミリーに溶け込んでいます。ストロベリーソングオーケストラの方たちや、ミチロウさんと一緒に『仰げば尊し』を唄ってステージは終了しました。この後、ツアー参加者は握手会を行って解散に。そしてツアー撮影会が行われて楽しかったツアーは終了しました。



今月のるかぴょん

3月28日に新宿ルイードにて「Bomber Girl Revolution vol.3」が行われ、遠藤るかちゃんが Smart with Ruka として2番目に出演し6曲を熱唱しました。Misa りんは小学校を卒業したそうです。という事は中学生になるまで「無職」ですねえ(笑)「春といえばバーベキュー、バーベキューと言えはお肉」とは Tomomi ちゃん。この前のライブではキャベツを食べますと言っていたのに…。他のメンバーちゃん達から「え～」と激しく突っ込まれていました。3学期も終わって成績は？という話になります。そんな事喋って大丈夫なのかなあ(ぼそ)。Misa りんは良かったとの事。ほっ。Tomomi ちゃんは「なんとかなった」そうです。なんとかって…(^.^)。Ruka ぴょんは「なんとか……成績優秀者になりました」との事。素晴らしいですね、睡眠学習の効果でしょうか。Sarika たんは「……聞かないで下さい」だそうです。いやあ、期待に応えるいい娘です(笑)。今後の予定で「7月に香港ツアーがあります」と聞き動揺するお客さん達。「いってらしゃ～い」の声が会場に響きました(笑)。物販になって「香港に来て下さいねえ～」とイチオシのメンバーちゃんに口説かれていたお客さん達がかなり居らしたようです(笑)。偶然(?)るかちゃんのお姉さまも物販スタッフに居らしてお客さんを口説いていたとかいないとか…。

4月7日～8日に中目黒ウッディシアターで「ヒロセプロジェクトライブ vol.3 そして星空に願いをかける君の声」が行われ、OGの遠藤舞香ちゃんと矢野けいこちゃんと、SMaRT with Ruka として活躍中の遠藤るかちゃんが出演しました。2008年に宇宙人の襲来を受け、20年間絶望的な抵抗を続けてきた地球軍は10代の女の子4名のみが操縦出来る最終兵器を2機完成させた。地下下の仕官候補生学校でその搭乗訓練を受けるアカネ隊とミサキ隊。人類の未来は彼女達にかかっているのだった。そこに新任教師として赴任してきたユウスケ。束の間の楽しい学園生活を過ごす中、彼女達の知らない間に最終決戦の作戦が秘密裏に進行しているのであった。アカネ隊の隊長として遠藤るかちゃん、ミサキ隊の隊長には遠藤舞香ちゃんと矢野けいこちゃんのダブルキャストと、非常に豪華な出演陣でした。他にはヒロセプロジェクトの方々やオーディションで勝ち残ってきた可愛い娘さん達が脇を固め、歌って踊って笑って泣いて、ヒロプロライブの常連さん(爆)にしか分からないギャグもちりばめ、お終いはほろりとさせる舞台でありました。仕官学校購買部の限定販売品(笑)に「揚げすぎた焦げパン」「95%ほぼチョコぱん」「95%ほぼカニぱん」「95%ほぼうぐいすぱん(っていったいどんなパンなんだか…)」が登場し、編集班は幸運にも「95%ほぼカニぱん」を入手致しました(笑)。舞台の後には毎回 SMaRT with Ruka のシークレットライブ～希望キャストとのサイン会へと続き、たいへんな混雑でした。ロビーでの物販も押すな押すなの大盛況だったようです。最終日にはオークションが行われ、出演者さんの使った衣装や小道具をめぐってまたまた壮絶なバトル(笑)がひろげられました。小道具の中には雑巾やはたき、バケツやデッキブラシ等、実用に徹した小道具もあったそうです(笑)。



今月の麻衣たん

3月21日昼のDoorsはアイドル ポップ カーニバル。麻衣ちゃんは久々のぶちぼ、2組めに登場。今日は朗読無し。麻衣ちゃんの日傘も無し。荷物が多かったので持って来なかったらしい、をい?! MCもなく2曲歌って引込んだ。自己紹介ぐらいはした方がいいのでは? 夜は朝日麻衣ブランドのファッションショー(違)。モデルのひめめの6着中、1着めのピンクのワンピース、4着めの白いウェディングドレス風、5番めに着た4着目の下に着込んでいた白いトップスに白い3段フリルのミニスカートが麻衣ちゃん作。作り始めたの3日前って撮影会の後? で当日楽屋でもまだ縫ってたそう。本当に追い込まれないとやらないなあ……それでできちゃうのも更にすごいけど(^)。ピンクのワンピースはスカート裾斜めに切ってるので結構キワドイそう、ドキドキ! 麻衣ちゃんは白いのが好きだそうで、4着めのウェディングドレス風のかな? 今度はぜひ自分用のドレスを作ってステ - ジで魅せて!



3月25日は1週間前になって参加表明されたデジドルライブ。約20組出演という大騒ぎは予定の時間に収まるわけもないが、60分押しは横田さん曰く想定内だそう。月蝕ライブに間に合わないよ~(泣)。マーベルだけは物販プ - スが作られ寺山さんが常駐、各自は出演の合間に売り込んでいた。麻衣ちゃんは衣装を忘れたそうで、ドンキで買ってきたというメイド服で登場。独りで「アカネイロの恋」を熱唱。蜜柑ちゃんが歌っていた"マライアキャリ - "もこなしていた。



3月31日はライブ Vocal Style に出演。出演者が3組ということで持ち時間長い。優菜さんがブッキングしてくれたらしい。会場前には近くのバ - ガ - 屋でくつろぐ優菜さんと寺山さん。優菜さんはぶちぼのステ - ジ頭から見るのは初めてだそう。持ち時間が長いので、「星空のシンフォニ - 」の後、前回までのあらすじ、そして第4話鍵の正体。大きなチュ - リップの葉の裏に枯れた湖があった。湖は命の鍵が逃げてしまったと泣いていた。その時強い風が、ノンタを湖の方へさらっていった。2曲目「創世のエクセリオン」命の鍵の意識ににささやきかける声は…? 3曲目はロ - ゼンメイデンの主題歌。ここでぶちぼ初のMC。初めて見る人にも独特の世界をと言う蜜柑ちゃんに対し、気持ち悪い奴らだなと覚えてもらえればと麻衣ちゃん、それでいいのか?(笑) 最後ぐらいは可愛く行きま、準備いい? と呼びかけるも客席から返事はない、ごめん! 気を取り直して「桃色」を歌い終了。物販では優菜さんが、売れないとさっ - に負けちゃう、優菜が来ても売れないと平井さんに言われちゃうと怯えていた?



今月のOG

3月31日と4月1日の両日に吉祥寺の櫛スタジオにて「C調ボンジュール！」が行われ、OGの河野未佳ちゃんが出演しました。吉本興業の芸人さんなどが参加して、即興のコントや劇が繰り広げられました。やっぱり未佳ちゃんはお笑いが似合いますね(笑)。司会進行役はお馴染みのどんどんまいまいのお二人。「C調ボンジュール！」ってどういう意味？と振られて「無茶振りはやめよう」と山岡さん。不安な空気が通り過ぎます(^_^;)。お客さんより出演者のほうが多いのでは？というツッコミは無視してメニューにそって進行します。まずは「あいうえお劇場」。客席から募集したテーマに合わせて、「あ」から順番に台詞を言って劇を完成させます。SKi時代に『あいうえお』という曲で慣れているから有利ですね。見本を見せるために、スペシャルユニット「サンブラーズ」が結成され、未佳ちゃんと同じ事務所の黒田彩ちゃん、原田朋実ちゃんが抜擢されました。なんとなくコツを掴んで本番へ。人数が多いので2チームに分かれて行きます。未佳ちゃんはAチームに入ります。テーマは「デパート」。倒産したデパートの最後の日をうまく纏めました。即興って難しいですねと未佳ちゃん。あまり発言できませんでした。裏から聞こえてくる、待機しているメンバーの笑い声も邪魔をしたらしい。続いて「スピードエチュード」。こちらは1分間に与えられたお題で幾つのパフォーマンスが出来るかを争います。勝った方は翌日のお弁当が千円のものになると聞いて盛り上がる出演者達(^_^;)。「動物」に挑みますが、1分はあっという間。未佳ちゃんは出ようとして、なかなか飛び出せませんでした。続いては「大喜利コーナー」。おもしろければその場に残り、つまらなければ控えている人と交代になります。最初のお題は「ミッキーマウスがモデルチェンジしたら人気が無くなった理由」。「顔が美白だった」は不合格。「制服を着なくなったから」は合格でしたが…。複雑なお客さんたちでした(^_^;)。2問目は「AD」の意味。「アイドル大好き」と答える未佳ちゃん。それは「ID」じゃ…。「サザエさんの予告でなさそうなタイトル」では「ワカメ、モー娘。に加入」と未佳ちゃん。合格をもらっていました。最後は残ったメンバーによるジャンケンで優勝を決めます。ここで見事勝ち残る未佳ちゃん。賞品は津田さんのサインと聞いて「いらないっ！」と叫んでいました。続いてコントコーナー。未佳ちゃんは「お笑い専門学校」の生徒役で出演。桑田佳祐のモノマネで動物の名前を言うことになり、「本当にやるんですか？」と自分を捨てきれない未佳ちゃん。「猫！」と叫んで可愛さで許されますが、チューブの人？と発言したのはマジボケですか？。ラストはペーパーエチュード。開演前にお客さんが言葉を書き込んだペーパーを引いて、即興で劇を繋いでいきます。未佳ちゃんのチームは最初に引いた「さくら」をテーマに劇が進みます。劇に関係ない言葉を引いてパニックになり、他の人に投げて引っ込もうとするメンバーが続出しました。「世の中には無茶振りが存在するんだ」という感想が芸人さんから出るほど難しい舞台でした。今後の予定で、「明日ここで同じ事をします」という発言が一番受けていたような気も...(ぼそ)。未佳ちゃんの今後は「ラフ×2学園」というユニットを組んで活動するようだ。4月28日に代々木のBC WORLDビルで行われる「第3回プロマージュ祭り」でお披露目されるとのこと。未佳ちゃんは初代Teacherに就任。ボケよりもツッコミのほうがキレがあるので適任ですね(笑)。今後の活躍に期待しましょう。

今月の新入生

4月22日に初台 The DOORS にて行われた「IDOL RUSH LIVE Vol.5」SKi ファミリー全員集合にて、待望の新入生が登場しました。まだ入って1ヶ月経っていないメンバーもいるそうですが、堂々としたステージぶりで、今後が楽しみです。



しぶたにゆずき 14歳(中二) 高品位美少女倶楽部で登場、いきなりボーカルを務めていました。好きな食べ物はサンドウィッチだそう。



ふじわりん 13歳(中二) 平成5年5月28日生まれ。星川りりか & SKiのメンバーとして登場しました。



よしざきあやね 13歳(中二) 平成5年6月30日生まれ。高品位美少女倶楽部で登場。好きな食べ物はお茶漬けだそう(^^)。



とよだるみ 13歳(中二) 平成5年7月6日生まれ。星川りりか & SKiのメンバーとして登場しました。



もりたありさ 13歳(中二) 平成5年6月10日生まれ。高品位美少女倶楽部で登場。好きな食べ物はタマゴプリンとのこと。



たまのともえ 14歳(中三) 高品位美少女倶楽部及び星川りりか & SKiで登場。好きな食べ物は塩味のラーメンとのこと。



かとりゆうか 11歳(小六) 平成7年12月4日生まれ。高品位美少女倶楽部で登場。好きな食べ物はたらこ入りのスパゲティーだそう。

ちいさなしでかし

秋葉原の眼鏡屋さんの前に白衣姿の女性がいたので、眼鏡を拭いてもらおうと近づいたところ、なんとチラシ配りをしている OG の河野未佳ちゃんでした(笑)。このたびユニット・ラフ×2 学園を結成し、4月28日に行われるプロマージュ祭りでお披露目されとのこと。カメラを向けると、“L”ポーズで答えてくれました。秋葉原という場所柄か、眼鏡姿の未佳ちゃんは、制服姿のメンバーより人気を集めていたようだ。恐るべし(^^)。



